

文字から読み解く年代

考古資料のなかには、年代を示す文字・文章が刻まれていた、あるいは書かれていたものが存在します。第4章では、このような器物を取りあげていきましょう。

もちろん、資料に「記されていた年代」は、必ずしも資料が「作られた年代」であるとは限りません。また、「記されていた年代」＝「作られた年代」であったとしても、その資料が「埋められた年代」とは異なる場合もあります。

加えて、文字から年代をうかがう際に注意しなければならないことがあります。それは、史料には後世の改変や潤色（文章や物語に虚構や装飾を加えること）がなされているおそれがあります。また、古い時代になればなるほど、文字は社会の上位階層にその使用が限定されてしまうので、彼らの歴史しか伝えてはくれないということもあります。

しかしながら、やはりダイレクトに年代を伝えてくれる紀年資料は、史料が豊富とはいえない古代史を考えていくうえで格好の材料であることは間違いないでしょう。